

## 一般会計予算決算常任委員会審査日程

日時 令和4年6月22日（水）

午前10時

場所 議場

議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について

議案第46号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第3回）について

審査番号	項目	出席者
①	議案第41号に係る各分科会長報告・質疑	委員のみ
②	議案第41号に係る討論・採決	委員・執行部
③	議案第46号に係る分科会長報告・質疑 討論・採決	

## ■分科会長報告概要■

	令和4年6月定例会
	一般会計総務文教分科会
議 案 件 名	議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
担 任 事 項	総務文教常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、歳入では繰入金の増額、歳出では地域防災組織育成事業に係る地域コミュニティ事業助成金、山口県央連携都市圏域事業やG I G Aスクール推進事業関連経費等を増額するもの
論点又は審査 によって明らか になった事項	<p><b>【歳入】</b></p> <p>○15 款 国庫支出金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル田園都市国家構想推進交付金 843 万 3,000 円の増額 当初予算において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する予定としていたキャッシュレス決済導入事業、学校図書システム更新事業、電子書籍購入事業について、デジタル田園都市国家構想推進交付金に充当替えを行うもの。充当替えした新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金はスマイルチケット発行事業に充当する。</li> </ul> <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 「ほかの事業についても充当替えはできなかったのか」との質問に「交付金枠等もあり、より効果的な事業を選んだ」との答弁</li> </ul> <p>○19 款 繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政調整基金繰入金 2,058 万 1,000 円の増額 財政調整基金の令和4年度末の予算上の残高は 33 億 6,241 万円</li> </ul> <p><b>【歳出】</b></p> <p>○2 款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 項 4 目情報管理費 592 万円の増額 山口合同ガスのガス管敷設工事に係る本市イントラネット光ケーブルの支障移転費用で山口合同ガスが全額補償する。</li> <li>・1 項 9 目企画費 15 万 4,000 円の増額 自治基本条例第 35 条に基づき、条例の見直しを検討するため</li> </ul>

の自治基本条例審議会を設置することに伴う審議会委員の報酬  
(主な質疑)

\*「中期基本計画と照らし合わせて協議するのか」との質問に「議論の対象になると思われる」との答弁

・1項14目防災費110万円の増額

宝くじ助成金を活用した事業で、自主防災組織における防災備品の充実、整備に要する費用を助成するもの

(主な質疑)

\*「今年度は西の浜東区自治会を整備するが、ほかの地域はどうなっているか」との質問に「昨年度募集したところ、西の浜東区自治会のみ応募があった」との答弁

\*「募集については、より全域に行き渡るよう募集してはどうか」との質問に「出前講座など機会があるごとに周知を図っていききたい」との答弁

#### ○7款 商工費

・1項4目観光宣伝費190万4,000円の増額

山口県央連携都市圏域7市町の圏域内交流の更なる促進に向けた取組で、きららガラス未来館のガラス作品制作体験料を半額助成するもの

(主な質疑)

\*「お盆期間を対象外とする理由は何か」との質問に「繁忙期のため対象外とした」との答弁

\*「本市のガラス文化やまちの魅力を知ってもらうことで、何につながっていかうと考えているのか」との質問に「観光面の広がり期待し、最終的には移住定住につなげていきたい」との答弁

#### ○10款 教育費

・2項2目教育振興費1,931万2,000円の増額

・3項2目教育振興費951万6,000円の増額

GIGAスクール推進事業における有害サイトや有害情報へのアクセスチャットによるトラブル防止のためフィルタリングソフトを設定する経費など。

(主な質疑)

\*「子ども達の不適切なアクセスは定期的にチェックしているのか」との質問に「教育委員会で統一したチェック対策を進めたい」との答弁

・2項4目新型コロナウイルス対策費1,350万円の増額

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 3 項 4 目新型コロナウイルス対策費 675 万円の増額 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業に係る各学校での感染症対策に必要となる物品の購入等に係る経費</li><li>・ 3 項 3 目学校建設費 899 万 8,000 円の増額 厚狭中学校の通路のり面補修工事費</li></ul> <p>(主な質疑)</p> <p>* 「工事後は、今までどおり車両が通行できるようになるのか」との質問に「今までどおり通行可能となる。土砂災害防止対策として排水しやすい構造にする」との答弁</p>
--	---

## ■分科会長報告概要■

	令和4年6月定例会
	一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、戸籍情報システム改修事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業、子宮頸がんキャッチアップ接種助成金等の関連経費を増額するもの
論点又は審査 によって明らか になった事項	<p><b>【歳出】</b></p> <p>○2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項16目ふるさと推進事業費 120万円の増額            宝くじ社会貢献広報事業を活用して、山陽小野田市ふるさとづくり協議会に対してコミュニティ活動用備品の購入費用を助成するもの        (主な質疑)        ＊「備品は地元業者から購入するのか」との質問に「地元業者から購入する予定である」との答弁        ＊「申請は何件あり、限度額は幾らか」との質問に「ふるさとづくり協議会からのみ申請があり、限度額は250万円である」との答弁</li> <li>・3項1目戸籍住民基本台帳費 1,536万2,000円の増額            戸籍法の一部改正に伴う戸籍情報システムの改修の一環として、戸籍事務における情報連携に係る改修等を行うもの        (主な質疑)        ＊「システム改修委託料が高額な理由は何か」との質問に「国から示された仕様を満たす改修を行うため」との答弁</li> </ul> <p>○3款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項1目社会福祉総務費 182万9,000円の増額            令和3年度診療報酬支払基金交付金の精算のために繰り出すもの</li> </ul>

・1項9目新型コロナウイルス対策費

1億2,309万4,000円の増額

コロナ禍における原油価格、物価高騰等総合緊急対策において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給するもの

(主な質疑)

\*「前回の給付金における家計急変世帯への給付実績は何件か」との質問に「21件である」との答弁

\*「本給付金は、課税対象所得となるのか」との質問に「課税対象所得とならない」との答弁

・2項2目児童措置費75万円の増額

私立保育所が業務のICT化等を図るためのシステム導入費用に対する補助金を支給するもの

(主な質疑)

\*「市内私立保育所の業務のICT化はどの程度進んでいるのか」との質問に「今回の申請分を含めて、14園中3園が業務をICT化している」との答弁

・2項4目保育所費10万円の増額

市民から子育て支援に役立ててほしいという趣意で寄附があったため、日の出保育園と厚陽保育園に玩具を購入するもの

○4款 衛生費

・1項1目保健衛生総務費572万円の減額

宇部市休日・夜間救急診療所で小児一次救急を広域実施することに伴って、当該診療所に係る負担金を増額し、山陽小野田市急患診療所に係る委託料を減額するもの

・1項2目予防費287万3,000円の増額

子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業の対象者のうち、既に任意で接種した者に対して、その費用を助成するもの

(主な質疑)

\*「子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業の対象者のうち、既に任意で接種した者は何人いるのか」との質問に「95人と考えている」との答弁

\*「任意で接種した者に対してどのように事業を周知するのか」との質問に「全員に対して個別に通知を行う」との答弁

・ 2 項 3 目し尿処理費 365 万 2,000 円の増額

小野田浄化センターの機械設備である破砕機を修繕するもの  
(主な質疑)

- \* 「小野田浄化センターの破砕機が 1 台故障していることで、し尿処理に支障は出ていないか」との質問に「破砕機は 3 台あり、残る 2 台で正常に処理できている」との答弁
- \* 「破砕機が故障した原因は、くみ取りし尿にラジオペンチが混入していたことが原因だが、防止策は考えているのか」との質問に「トイレに異物を流さないよう広報に力を入れる」との答弁
- \* 「小野田浄化センターでの作業中に使用したラジオペンチが混入した可能性はないのか」の質問に「故障が起きる直前に設備で作業等はしておらず、作業中に混入した可能性は低いため、くみ取りし尿や浄化槽汚泥に混入していたと考えている」との答弁

## ■分科会長報告概要■

		令和4年6月定例会
		一般会計産業建設分科会
議 案 件 名	議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について	
担 任 事 項	産業建設常任委員会が所管する部分	
概 要	今回の補正は、農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業関連経費、防災重点ため池等防止事業の工事費や高泊地区デマンド型交通運営事業関連経費を増額するもの	
論点又は審査 によって明らか になった事項	<p><b>【歳出】</b></p> <p>○6款 農林水産業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項1目農業委員会費 150万3,000円の増額              利用状況調査や活動記録の入力、農業者の意向調査などを円滑に実施するため、農業委員会にタブレット端末を導入するもの              (主な質疑)              ＊「使用頻度はどれくらいあるのか」との質問に「農業委員による農地利用状況調査や農業者の意向調査でかなりの使用頻度がある」との答弁</li> <li>・1項5目土地改良事業費 350万円の増額              防災重点ため池等防止事業の工事費を増額するもの              (主な質疑)              ＊「工事費を900万円から1,250万円に増額した理由は」との質問に「当初予算は概算で要求していたが、詳細設計を実施した結果、増額が必要になった」との答弁</li> </ul> <p>○7款 商工費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項1目商工総務費 420万円の増額              高泊地区においてマイカーを利用できない人の日常生活における移動手段確保のため、デマンド型交通を導入するもの              (主な質疑)              ＊「地元説明会での要望は」との質問に「買物や通院での利用、バス路線が入っていない西の郷などの住宅団地への導入についての要望があった」との答弁</li> </ul>	

## ■分科会長報告概要■

	令和4年6月定例会
	一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第46号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第3回）について
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、所有者不存在の特定空家等で非常に危険な状態のものを早急に除却するための所要の費用を増額するもの
論点又は審査 によって明らか になった事項	<p><b>【歳出】</b></p> <p>○2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1項13目空家対策費 3,802万9,000円の増額 <ul style="list-style-type: none"> <li>所有者不存在の特定空家等で非常に危険な状態のものについて、地域住民や通行者の安全を確保するために、略式代執行により早急に除却を行うもの</li> <li>空家等対策協議会において、略式代執行の措置内容として、建物の除却と建物内にある動産の処分を行うことが全会一致で承認されている。</li> <li>議決後、直ちに業者の選定作業に着手し、併せて、市役所及び出先機関の掲示板並びに市ホームページにおいて事前の公告を行う予定である。</li> </ul> </li> </ul> <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*「建物所有者が不存在となっているのはなぜか。」との質問に「所有者が死亡し、かつ、全ての相続人が相続放棄したことにより、所有者となる者がいなくなったため」との答弁</li> <li>*「相続人に対して全く費用を請求できないのか」との質問に「相続放棄しているため、費用は請求できないと考えている」との答弁</li> <li>*「工事費が高額になる理由は何か」との質問に「建物にアスベストを含む建材が多用されていると見込まれること、また、隣の建物との距離が非常に近いことから、手作業で難しい工法を行う必要があるため」との答弁</li> <li>*「工事業者は入札で選ぶのか」との質問に「入札では時間が掛かり過ぎるため、見積合せによる選定を考えている」との答弁</li> </ul>